

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

## 絵本作家ユニット tupera tupera と NIFREL の初コラボレーション！ 「あなたも愉快的な生きものだ！展」を開催

～生きものとのつながりをテーマにした子どもも大人もみんなで参加できる企画展～

会期:2024年3月6日(水)～2025年1月13日(月・祝)

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、絵本を中心に多彩な活動が続けるユニット tupera tupera(ツペラ ツペラ)のオリジナル作品と、デザインチーム minna(ミンナ)による空間プロデュースで彩る「あなたも愉快的な生きものだ！展」を2024年3月6日(水)から2025年1月13日(月・祝)まで開催します。



# あなたも 愉快的な 生きものだ！展

tupera tupera × minna × NIFREL presents

本企画展では、ニフレルで暮らす生きものと訪れる人との意外な共通点やそれぞれの個性を tupera tupera の作品を通じて楽しく発見できます。生きものとの距離が縮まり、共感が生まれるように、「生きものの中から・食べもの・性格・能力」をコミカルに可愛らしく表現しています。会期中、希望者は tupera tupera が制作した“生きものイラストパーツ”を組み合わせたお面を着用し、愉快的な生きものに変身して、館内やフォトスポットで写真撮影ができるニフレル初の参加型の企画展です。(一部有料)また、全国巡回展「tupera tupera のかおてん。」でもクリエイティブを担当したデザインチーム minna が館内の空間をデザインし、企画展ロゴ、グラフィックデザインまでトータルにプロデュースします。

ニフレルは本展を通して、人を含む全ての生きものの個性を、互いに認め合う気持ちが生まれることを願っています。

【本件に関する問い合わせ先】  
NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 西前、渋谷  
TEL:06-6876-2204 FAX:06-6876-2235 MAIL:nifrel.pr@nifrel.jp



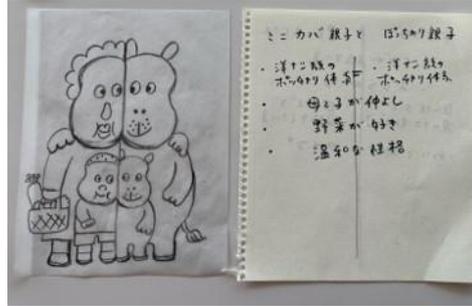
## ●企画展の見どころ

## 1. 生きものと人の共通点をテーマにした tupera tupera の新作、10 点がニフレル館内に出現

「わざにふれる」ゾーンを中心に、新作 10 点を含む約 40 点の平面・立体作品が展示されます。tupera tupera 独自の視点で生きものと人との共通点を表現した作品で、訪れる人々に、多様な魅力ある生きものたちを身近に感じてもらいたいという思いから制作されています。なお、tupera tupera が水族館や動物園とコラボレーションをするのは初めての試みです。



メイン会場となる「わざにふれる」ゾーン



tupera tupera によるスケッチ



tupera tupera クリエイティブ一例

## 2. 「見る」から「見られる」側へ！ 愉快的生きものに変身するワークショップを開催

tupera tupera の“生きものイラストパーツ”を組み合わせたお面を着用し、愉快的生きものに変身するワークショップを開催します。完成後は、お面を付けたまま館内を巡っていただけるので、まるで新種の生きもののように、来館者だけではなく、ニフレルで暮らす生きものからも注目を集めることでしょう。

## 《アーティストプロフィール》

## tupera tupera

亀山達矢と中川敦子によるユニット。2002 年より活動を開始する。絵本やイラストレーションをはじめ、工作、ワークショップ、アートディレクションなど、様々な分野で幅広く活動している。絵本など、著書多数。海外でも様々な国で翻訳出版されている。NHK E テレの工作番組「ノーゾーのひらめき工房」のアートディレクションも担当。武蔵野美術大学油絵学科グラフィックアーツ専攻 客員教授、大阪樟蔭女子大学 客員教授、京都芸術大学こども芸術学科 客員教授。「わくせいキャベジ 動物図鑑」(アリス館)で第 23 回日本絵本賞大賞を受賞。2019 年に第 1 回やなせたかし文化賞大賞を受賞。

<https://tupera-tupera.com/>



海外でも様々な国で翻訳出版されている「かおノート」



お面を付けて変身した tupera tupera

## 《デザインチームプロフィール》

minna

2009年、角田真祐子と長谷川哲士によって設立されたデザインチーム。仕事とプライベートが合致したワークライフスタイル「公私混合」をスタンスとし、ハッピーなデザインを通して、デザインをみんなの力にすることを目指している。グラフィックやプロダクト、空間などのジャンルを横断して体験をデザインすることを得意とする。グッドデザイン賞、キッズデザイン賞、日本パッケージデザイン大賞金賞、SDA 賞優秀賞、TOPAWARDS ASIA など受賞。武蔵野美術大学非常勤講師。

<https://minna-design.com/>



『谷川俊太郎 絵本★百科店』展示デザイン



お面を付けて変身した minna

## 【「あなたも愉快的生きものだ！展」tupera tupera×minna×NIFREL 開催概要】

《開催期間》2024年3月6日(水)～2025年1月13日(月・祝)

《場 所》NIFREL(ニフレル)

《料 金》ニフレル入館料に含む。愉快的生きものに変身するワークショップは別途参加費が必要。

《そ の 他》ミュージアムショップとカフェでは生きものの個性あふれる愉快的オリジナルグッズとカフェメニューを販売します。詳細は決まり次第お知らせいたします。

## 《生きているミュージアム「NIFREL」施設概要》

【名 称】NIFREL(ニフレル)(館長:小畑 洋)

【運営会社】株式会社海遊館(大阪市港区、社長:村井 弘幸)

【所在地】吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内 ニフレル

【営業時間】平日 10:00～18:00 土・日・祝 9:30～19:00 (最終入館は閉館の1時間前)

【休 館 日】年中無休

【施設内容】展示ゾーン(いろにふれる、わざにふれる、およぎにふれる、ワンダーモーメント、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごぎにふれる、つながりにふれる 合計8ゾーン)

ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)

ミュージアムショップ(NIFREL×NIFREL)

【入館料金】大人(16歳以上)・高校生 2,200円、小・中学生 1,100円、幼児(3歳以上)650円

【交 通】大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分

【駐 車 場】約4,100台(EXPOCITY 全体用駐車場)

<https://www.nifrel.jp/>

以上

